

中央会事業より

組合活力向上事業を開催 ～企業組合秋田福祉サービス～

昨年10月19日(土)、11月16日(土)、12月21日(土)の計3回にわたって、企業組合秋田福祉サービス(鎌田憲悦理事長)を対象として、組合活力向上事業(研修会)を開催しました。

この事業は、認知症介護支援を受けている高齢者に適切な対応を行うため、認知症に対する理解度を深め、各職員が認識を共有することで、利用者に対する質の高いケアへ繋げることを目的として実施しました。

事業では、介護関係の資格を多数持ち、現場経験が豊富な医療法人優和会グループ介護事業部統括マネージャーの田島利子氏を講師に迎え、認知症高齢者の周辺症状への対応、ケアプランの作成方法及びチームアプローチなどについての研修を行いました。

田島氏は、現場での実例を交え、「認知症ケアプランの作成においては、症状や環境など十分な分析を行った上で、利用者の視点でプランを作成することが重要である。また、実践にあたっては、医療・看護・介護といった多職種での協働・連携を徹底し、情報の提供と共有を行ってほしい。」と説明し、出席者にとっては、今までの取り組みを見直す良い機会となりました。

組合では、今後、この研修で学んだことを現場で実践し、質の高いケアサービスにつなげていく方針です。



【グループディスカッションの様子】

組合活力向上事業を開催 ～秋田家電事業協同組合～

昨年9月13日(金)と本年1月15日(水)の計2回にわたり、秋田家電事業協同組合(千葉三四郎理事長)を対象として、地域密着型の家電販売店として生き残りを図っていくため、競争相手となる大手家電量販店との差別化と自店の業績改善を図ることを目的に、組合活力向上事業(研修会)を開催しました。

事業では、J S パートナー株式会社代表取締役の福島文二郎氏を講師に迎え、『地域密着型家電販売店としての自己改革』をテーマに顧客満足向上について講演が行われました。

福島氏は、大手テーマパークでの接客サービス等、現場での経験を交えながら、「家電販売店が目指すべきなのは、全ての顧客にハピネスを提供することであり、口べたでも、笑顔が出来なくても良い。大事なのは“誠実さ”であり、顧客の気持ちを汲み取り、顧客の希望に最大限応えるサービスの提供という気持ちが新しいサービスを生み出す。」と述べました。

第1回研修会の成果が現場でどのくらい実践できているかをチェックシートで確認し、その結果を講師が確認した上で、第2回研修会では顧客満足向上のための総まとめを行いました。

組合では、今後、組合員の生き残りのため、研修で学んだ成果を各店で実践させていく方針です。



【研修会の様子】



● a la carte ●

■創立60周年記念祝賀会を開催 ～秋田県石油商業協同組合～

1月20日(月)、秋田市の秋田キャスルホテルにおいて、秋田県石油商業協同組合(國安教善理事長)の創立60周年記念祝賀会が盛大に開催され、本会高橋専務理事をはじめ来賓・関係者等約110名が出席しました。

秋田県石油商業協同組合は、組合員の取り扱う石油製品及び副製品並びに必要な資材の共同販売を行うことを目的に昭和28年に設立された後、昭和60年に官公需適格組合の資格を取得し、官公需の共同受注事業を積

極的に展開しており、平成23年には中小企業庁から官公需ベストプラクティスに選定される等、県内外から注目を集めています。

祝賀会当日は、國安理事長挨拶の後、秋田県堀井副知事、全国石油商業組合連合会副会長等の来賓より祝辞が述べられました。

その後、秋田市石井副市長の乾杯で宴に入り、終始和やかな雰囲気の中で歓談され、盛会のうちに終了しました。



【記念祝賀会の様子】

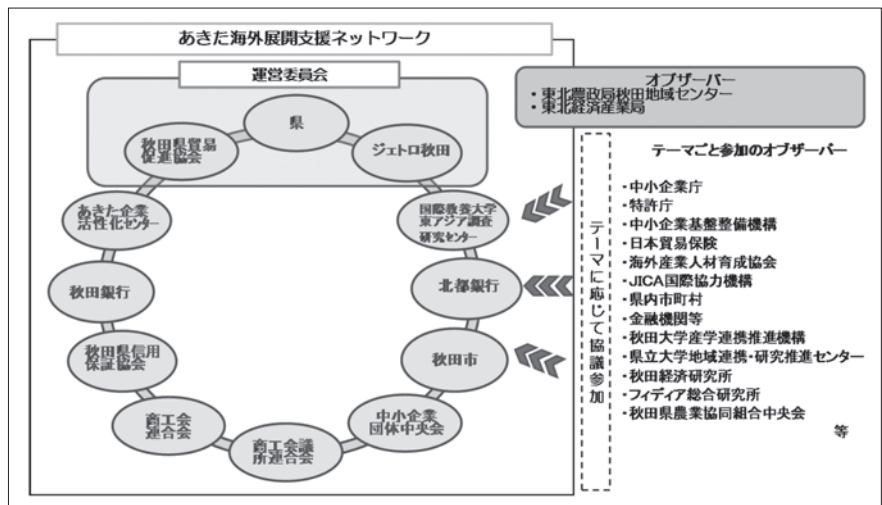
■あきた海外展開支援ネットワーク設立総会を開催

1月21日(火)、秋田市の秋田県議会棟2階特別会議室において、「あきた海外展開支援ネットワーク」の設立総会が開催され、本会からは塩田会長が出席しました。

この会議は、県内各支援機関が連携し、秋田を拠点に海外展開に取り組む県内企業に対する支援を強化するために開催されたもので、県、市及び本会等がメンバーとなっています。

総会には、佐竹知事をはじめ、ネットワークを構成する支援機関の代表等が出席し、運営要領及び事業計画案について審議し、満場一致で原案を承認しました。

ネットワークでは、①支援機関相互の情報共有、②相談対応機能の強化、③海外展開支援機関情報発信の強化、④支援機関相互の事業連携の強化、⑤海外展開取組企業の拡大の事業を行いながら、企業の海外展開を積極的に支援する予定です。



■組合青年部を創設！ ～秋田家電事業協同組合～

1月15日(水)、秋田家電事業協同組合(千葉三四郎理事長)青年部会の創立総会が秋田市の同組合事務所で開催されました。

この創立総会は、当組合が昨年秋に開催した理事会において、青年部の設立が決議されたことを受けて開催されたものです。青年部会は、組合員企業の若手経営者や後継者同士の交流や人脈づくりを目的として、会員7名でスタートしました。

当日は、会則や事業計画・収支予算を承認したほか、役員を選出しました。また、秋田県中小企業青年中央会へ加入することが決定され、16日付で正式に加入しました。

当組合青年部会では、今後、本会の青年部研究会事業を活用した研修会の開催等を通して、活発に活動していきたいと考えています。ここで、秋田県中小企業青年中央会の概要について、ご紹介します。

『秋田県中小企業青年中央会』とは？

次代を担う青年経営者が、経済環境の変化に柔軟に対応するため、会員相互の研修を行い、連携を強め、人脈の醸成及び新たなビジネスチャンスの発掘を行うための組織です。

会員資格：中小企業団体の青年部

中小企業団体の組合員及び組合員の後継者であって、概ね満50歳以下の者

会員数：団体会員 31 個人会員 1

活動内容：①業種や地域の枠を超えた広域交流を図る交流会の開催

②青年部研究会事業(組合青年部向けの補助事業)

③各種講習会等への参加(青年部全国講習会、青年中央会全国代表者会議)

【お問い合わせ先】秋田県中小企業青年中央会事務局(本会商業振興課内) ☎018-863-8701

障害者の雇用促進について要請【秋田県・秋田労働局】

12月27日(金)、秋田県の関根浩一産業労働部長と秋田労働局の木下和也職業安定部長が秋田市の県商工会館を訪れ、本会をはじめ経済5団体の代表に障害者の雇用促進を要請しました。

この要請は、県内民間企業の常用労働者に占める障害者の割合が1.67%(全国1.76%)で法定雇用率2.0%を下回っているために行われたもので、本会からは高橋専務理事が出席しました。

要請書では、障害者の雇用促進に向けた採用職域の拡大と求人提出が求められています。

本会会員組合及び組合員企業の皆様におかれましては、県内企業における法定雇用率の達成に向けて、障害者の雇用について特段のご協力をお願い致します。



【説明を聞く高橋専務理事(左から2人目)】

【お問い合わせ先】 秋田労働局職業安定部職業対策課 ☎018-883-0010

平成25年度秋田県優良中小企業者表彰で本会役員企業が表彰されました【秋田県】

12月20日(金)、秋田県庁において「平成25年度秋田県優良中小企業者表彰」の表彰式が行われ、本会理事の佐賀善美氏(コーディネーター秋田協同組合)が社長を務める「秋田ファイブワン工業株式会社」が優良中小企業者として表彰されました。

この表彰制度は、長年にわたり着実な経営実績と雇用の維持・拡大を通じ、地域経済の発展に貢献してきた県内の中小企業者に対し、県から感謝の意を表し、この表彰を励みに一層の業績向上に努めていただくことにより、県経済の活性化と雇用増に結びつけようという趣旨のもと、平成21年度に創設されたものです。

この他、以下の5社が受賞しました。

- 1 株式会社サノ・ファーマシー(代表取締役社長 佐野元彦)
- 2 株式会社沢木組(代表取締役 沢木則明)
- 3 有限会社ポークランド(代表取締役 豊下勝彦)
- 4 秋田東北商事株式会社(取締役社長 近藤嘉之)
- 5 株式会社秋田ニューバイオファーム(代表取締役 鈴木幸夫)

【お問い合わせ先】 秋田県産業労働部地域産業振興課 ☎018-860-2241

セーフティネット保証5号の対象となる業種の更新について【秋田県】

平成25年度第4四半期(平成26年1月1日～平成26年3月31日)の「セーフティネット保証5号」の指定業種が公表されました。

◆適用期間 平成26年1月1日～国の平成25年度補正予算成立後、一定期間経過するまで

指定業種 642業種(日本標準産業分類 平成19年11月改訂)

◆適用期間 国の平成25年度補正予算成立から一定期間経過後～平成26年3月31日

指定業種 195業種(日本標準産業分類 平成19年11月改訂)

＜秋田県の中小企業融資制度でセーフティネット保証5号が利用可能な資金について＞

セーフティネット保証5号については、業況の悪化している経済産業大臣が指定する業種に属する事業を行う中小企業者であって、経営の安定に支障が生じていることについて、市町村長の認定などを受けた事業者が経営安定資金(緊急経済対策枠)などを利用することができます。

【お問い合わせ先】 秋田県産業労働部産業政策課 ☎018-860-2211

確定申告について【国税庁】

2月17日から、所得税及び復興特別所得税並びに個人事業者の消費税等の確定申告の受付が始まります。

税務署では、納税者の利便性向上のため、確定申告書などが簡単に作成できる「確定申告書等作成コーナー」を国税庁ホームページで公開しております。また、自宅やオフィスのパソコンからインターネットを利用して申告・納税ができる「e-Tax」をおすすめしております。

是非、この機会にご利用ください。

確定申告

申告書の作成は
国税庁ホームページが
おすすめ

確定申告 検索

Step1 国税庁ホームページで申告書を作成

Step2

ネットを使って
e-Taxへ送信

パソコン 電子証明書 ICカードリーダー e-Taxメニュー
○24時間受付 ○添付書類の提出機能 ○属性がスピーディー

を準備してネットで申告

印刷して送付

振替納税をご利用の方
《振替日》

所得税および復興特別所得税
3月17日(月)まで

消費税および地方消費税(個人事業者)
3月31日(月)まで

所得税および復興特別所得税
4月22日(火)

消費税および地方消費税(個人事業者)
4月24日(木)



組合ティールーム 秋田県花卉小売商業協同組合

理事長 佐藤 和喜 さん

○業界の現状について

当組合は、秋田市中央卸売市場花卉部の創設にあたり、市場法に則った効果的な共同事業を実施し、花卉小売業者の経済的・社会的地位の向上を図るために平成4年に設立されました。

かつては、一般企業や個人からの花卉の発注が多くありましたが、最近では花卉部門を設け、自社で全てを行う大手葬祭業者が台頭しています。また、大型量販店などで廉価な生花が大量に販売されるようになり、商店街等にある中小小売店の売上が減少していることを危惧しています。

○理事長としての抱負について

量販店との差別化を図るため、フラワーアレンジメント等の技術力の向上や対面販売でのサービス力強化などを目的とした研修会を数多く開催し、組合員を積極的に支援していきたいと考えています。

また、消費者に花への関心を高めてもらうため、生産者、卸売業者、小売店等が共同で毎年開催している「花の祭典」などのイベントを通じて、県内産の花ブランドなどの情報発信を積極的に行い、花の良さをもっと多くの方に知ってもらいたいと思います。

○座右の銘について(普段心がけていること)

座右の銘は「一意専心」です。これは、ほかのことを考えず、その事だけに心を集中することという意味であり、小学校6年生の時に担任の先生から教わった言葉です。何事も自分で決めたことには一生懸命、全力で取り組んでいくことが私の信念です。

○趣味について

趣味はドライブです。特に自分が運転する自動車にはこだわりがあり、今は2人乗りのスポーツカーに乗っています。まとまった休みが取れた際には、夫婦でドライブしながら、2泊3日くらいの温泉旅行に行きます。

